

Governor's Monthly Letter

1
2015

国際ロータリー第2560地区 2014-2015年度「ガバナー月信」

Rotary  2014-2015
Rotary International District 2560

委員会・イベント報告

山本 DGE 渡米壮行会報告
第3回ローターアクト地区行事報告
地区米山奨学生学友会総会報告
第2分区 IM 報告

目崎 幸則 (小千谷 RC)
高橋 清文 (新潟 RC)
丸山 常彦 (新潟中央 RC)
藤田 普 (新潟南 RC)

クラブ紹介

第5分区クラブ紹介 柏崎東ロータリークラブ

佐々木昌敏ガバナーメッセージ

高倉 健さんに想う

ロータリー文庫通信

ハイライト米山

新入会員報告



国際ロータリー第2560地区
ガバナー 佐々木 昌敏

目次

1. 目次
2. ガバナーメッセージ 佐々木昌敏
3. 山本 DGE 渡米壮行会報告 第 2560 地区 地区幹事 目崎 幸則(小千谷 RC)
4. 第 3 回ローターアクト地区行事報告 ローターアクト委員会 委員長 高橋 清文(新潟 RC)
5. 地区米山奨学生学友会総会報告 米山奨学生・学友委員会 委員 丸山 常彦(新潟中央 RC)
6. 第 2 分区 IM 報告 第 2 分区ガバナー補佐 藤田 普(新潟南 RC)
7. 第 5 分区クラブ紹介 柏崎ロータリークラブ 若月 広明(柏崎 RC)
8. 新会員紹介
9. 文庫通信 328号
10. ハイライト米山 177-1
11. 177-2
12. 2013-2014年度 11月末会員数および出席報告

* PDF版では目次の各記事名をクリックする事で
該当のページへ直接移動します。
また各ページ下部の目次へをクリックする事で
このページまで戻る事が出来ます。



高倉 健さんに想う

国際ロータリー第 2560 地区 2014-15 年度
ガバナー 佐々木 昌敏

初春を迎え、皆様おめでとうございます。
心をこめて新春をお祝いいたします。

昨年、高倉健さんが他界されました。亡くなられる直前に NHK の取材に応じて、このように話されました。そろそろ自分のことについても話しておいた方がいいと思うので、と前置きして、



1. 人は人を想うことが大事。
2. 人の運命は出逢いによって決められる。
3. いい人に寄り添えば、いい人生が送られる。

とのことでした。全く同感であり、“健さん、すばらしい！”と思わずテレビの前で拍手を送りました。たぶんロータリアンではないと思われる健さんが、ロータリアンのめざす人間像をしっかりと語ってくれたのであります。一俳優として、切磋琢磨して人間修養を重ねてこられた結果としてのお話だと思えます。一分野をきわめられた人はみな、ロータリアンの哲学に収斂されるのだと感じました。

それぞれの分野で専門性を高め、高潔性、倫理性を尊び、社会に役立とうとするわれわれロータリアンは、ほんとうにすばらしい団体だと思えます。このようなロータリークラブに新しい仲間を誘おうと呼びかけることは、自然の成り行きであり、まさに世のため人のためになることと思えます。

どうぞ新しい仲間を誘ってください。

ロータリークラブ入会を希望している人はたくさんおります。誘われないとロータリーには入会できません。新会員の入会動機を丁寧に調べると、もともとロータリークラブには興味があったので、誘われて喜んで入会したとの感想が 50% 近くにも及んでおります。

会長さん、幹事さんが中心となって、何人かで礼を正してお誘いすることが大事だと思います。

それでは、年度後半戦も会員増強に向けて、どうぞよろしくお願いいたします。

山本ガバナーエレクト渡米壮行会開催される！

国際ロータリー第 2560 地区 地区幹事
目崎 幸則（小千谷 RC）

師走の 12 月 20 日(土)・小千谷市 JA 越後おぢやグリーンパークにおいて山本ガバナーエレクトご夫妻の渡米壮行会が行われました。

ガバナー年度は 2015 年 7 月 1 日～2016 年 6 月 30 日ですが、地区組織、四大大会の日程等は、すでに大旨準備をすすめられております。そして米国カリフォルニア州サンディエゴで開催される国際協議会（1/18～1/24）に出席し、国際ロータリー会長の年度方針を学び、ガバナー同士の交流を体験し、山本年度の地区活動方針を決定いたします。



第 2560 地区では例年 12 月に渡米壮行会を開催しております。パストガバナー、山本年度のガバナー補佐、五大奉仕委員長、四大大会実行委員長、担当幹事等 40 名の方々にご出席いただき、盛大に開催されました。

佐々木ガバナーの開会挨拶、そして山崎直前ガバナーより「1 週間ロータリー漬けと言う“缶詰”に閉じ込められる。ぜひ缶切りを用意されるよう・・・」とユーモアたっぷりの激励のご挨拶、山本ガバナーエレクトのご挨拶につづき、中條パストガバナーによる門出の乾杯にて、祝宴がはじまりました。渡辺パストガバナーの中締め、馬場パストガバナーの本締めにより祝宴を閉じさせていただきます。

出席の皆様にご感謝申し上げ、山本ご夫妻渡米研修の無事を祈念申し上げます次第であります。



第三回地区ローターアクト行事に参加して

国際ロータリー第 2560 地区 ローターアクト委員会 委員長
高橋 清文（新潟RC）

地区ローターアクトの第3回行事が、11月23日（日）メイワサンピア（会場）にて行われました。当日は新潟アクター26名、インターアクター1名、県外アクター2名、ロータリアン7名の計36名参加で開催されました。まず目的と掲げた多くの方々の参加により、少しでもローターアクトの活動を知って頂きたい点では、インターアクター、大学生の呼びかけの手法が上手くいかず、少数の参加となってしまいました。是非、次回に繋げて頂きたいものです。

行事内容は、3万ピースのドミノを全員で力を合わせ成功させる事でした。途中何度か崩れることもありましたが、約5時間かけてのドミノは無事並べる事が出来ました。私も最初から参加させて頂き、チームプレーの難しさや楽しさを存分に味わわせて頂きました。

いよいよドミノ倒しの始まりの時、最初のドミノに手を掛ける伊藤代表の表情が何ともいえない微笑みささを感じました。ドミノは次々と順調に倒れていき、参加者全員が手に汗を握りながら見守っている中、途中で多少止まったりもしましたが、全体ではきれいに倒れ、「復興」や「がんばろう」の文字もはっきり表れ、大成功で終了する事が出来ました。最後のドミノが倒れた瞬間には、全員の大きな拍手と歓声が会場全体に響き渡りました。

今回の行事で、課題点もいくつかありましたが、全員で団結して事に当たる大変さと同時に、それ以上の感動を得る事が出来たことは、特にアクターにとってかけがえのない経験であったと感じた次第です。

いよいよ今期も折り返しに入りますが、我々ロータリアンは引き続き彼らを後押しして行く使命をしっかりと築いて行きたいものです。



2014-15 年度第 2560 地区米山奨学生学友会総会より

国際ロータリー第 2560 地区 米山奨学生・学友委員会
委員 丸山 常彦（新潟中央 RC）

去る 11 月 22 日(土)、ホテルオークラ新潟に於いて米山奨学生学友会総会が、米山奨学生学友会正会員 15 名、準会員 20 名、佐々木ガバナー・山本ガバナーエレクト・植木ロータリー米山奨学会理事をはじめカウンセラー、米山奨学委員会メンバーなどロータリアン 34 名にて総会が開催されました。

開会に際し、学友会会長 詹 秀娟(セン シュウケン)さんより開会の挨拶をいただきました。ご挨拶を、佐々木ガバナー、植木米山奨学会理事、安藤米山奨学委員長よりいただきました。

議長に詹会長を選出、議事に入りました。はじめに、2013-14 年度活動報告を詹会長より報告していただきました。その後、決算報告を会計の 孫 犁冰(ソノリピン)さん 監査報告を 包 玉梅(ホウ ギョクバイ)さん より報告していただき、とどこおりなく承認されました。

また、総会前に理事会が開かれ、次期会長候補の選出がおこなわれました。セン会長より次期会長を現在副会長(理事) 房 文慧(ファン ウェンウィー)氏を指名され総会にはかられ承認され、総会が終了しました。

総会終了後、米山奨学委員会学友委員の吉村鳳一さんの司会のもと親睦会が開催されました。山本和則ガバナーエレクトより親睦会開会の挨拶と乾杯をしていただき、わきあいあいと親睦会が始まりました。久々に学友の皆さまが集まりましたので、学友全員より近況報告をしていただきながら楽しいひと時を参加者全員で共有しました。また、2012-14 奨学生の 金 斗山(キム ドウサン)さんが母国韓国より総会に参加するため、来訪されました。

本当に時間の経つのが早く、もっともっと時間がほしい感じで時間が流れました。

最後、中閉めの挨拶を学友会副会長 房 文慧(ファン ウェン ウイー)さんより挨拶と閉めが行われ終了しました。関係者の皆様本当にお疲れさまでした。



第 2 分区 IM 報告

国際ロータリー第 2560 地区第 2 分区ガバナー補佐
藤田 普（新潟南 RC）

第二分区の IM は、佐々木ガバナーの第二分区内全てのクラブの公式訪問を終えた 11 月 29 日（土曜日）、新潟市の最上級ホテルイタリア軒において実施されました。

はるか海外のクラブ、佐渡クラブ佐渡南クラブからも 12 名のメンバーの参加をいただき、計 200 名もの参加による大規模な催しとなりました。

構成は、ロータリークラブについて大いに語り合うパネルディスカッションと、市内民間経済人によるバンド演奏でもてなす懇親交流会の二部構成となりました。

パネルディスカッションには第二分区出身の Past ガバナーの皆さんにご登壇いただくとともに、佐々木ガバナーそして山本ガバナーエレクトに参加いただき、不肖私藤田ガバナー補佐のコーディネートにより議論を展開いたしました。この度は会員増強に関する話題はもちろん、ロータリーインターナショナルにおける運営の実態から、国内クラブ活動の問題点について聖域に踏み込む議論ができないものかと考えた次第です。

登壇されたパネリストの最長老横山 PG 及び佐々木ガバナーから、ロータリーライフで楽しかったこと苦しかったこと、そして会員増強などロータリーに関する持論を展開いただいた後、山本 GE よりガバナー研修などガバナーの入り口でのフレッシュな経験談をお聞きました。渡辺 PG からは、RI の実効組織とアプローチの手法、そして国内問題対応の考え方から職業奉仕の在り方、そして地域密着型社会奉仕、ロータリー財団、米山奨学制度の在り方など時代の変化や実際のニーズに対応できているかなどについて、かなり深く掘り下げた説明をいただきました。普段なかなか触れることの少ない各種の問題についてお聞きできましたが、聖域にまで及び議論の始まる前で時間となり、多くの余韻を残したパネルディスカッションとなりました。

主管クラブ新潟南ロータリークラブのもっとも得意とする懇親交流会は、不肖私藤田ガバナー補佐の参加したバンドの演奏で、参加の皆様にはとって楽しく、そしてうるさくお過ごし頂けたものとお察しいたします。あっという間に終わってしまった懇親会でした。



第5分区クラブ紹介

柏崎東ロータリークラブ
若月 広明

我が柏崎東ロータリークラブは、昭和42年（1967年）認証発足より48年目を迎えました。今年度、明るく笑いが絶えない重野会長のもと「ロータリー そのすばらしさを実感しよう」とのテーマでスタートしました。

今年度の増強に関しては地区の増強目標である10%に対し、45名のメンバーで純増5名の目標を立てました。年度が始まる前から増強委員会を中心に会議を開き、早めに候補者を絞りアタックを開始。また、例会時に事あるごとに増強の経過や話題を取り上げ、意識の向上を図りました。その結果、7月1日の新入会メンバーを皮切りに、現在（11月30日現在）7名の増強を達成し、かつてない勢いでクラブが盛り上がっています。

次に我がクラブでの取組みをいくつか紹介させていただきます。

まず「古靴プロジェクト」についてです。このプロジェクトは、国際奉仕委員会がフィリピン・マラボーン市のスラム街を訪問した際に、裸足で生活をしている子ども達の姿を見て、劣悪な環境での生活を少しでも軽減したいと発案し、ロータリークラブで古靴を集め送ることを決めました。柏崎産業大学附属高校インターアクトクラブからも手伝ってもらい、2011年から始めた事業です。フィリピンのマラボーン市ロータリークラブを通じ2回発送し、昨年はフィリピンの台風で物資が足りているとのことで、急遽バン格拉ディシュに寄贈しました。歴代のガバナーからもご理解いただき、今年度からクラブでは委員会の他にプロジェクトメンバーを構成し取り組んでいます。今年も着々と準備が進んでいます。

次に毎年初秋に開催される「柏崎東ロータリー杯争奪新潟県学童野球クラブチーム選手権大会」の支援です。この大会は県内各地の選抜チームやクラブチームを中心に、学童野球の強化と交流を目的に開催されています。

また、当クラブは佐渡南ロータリークラブと友好クラブ関係にあり、毎年ではありませんが事あるごとに交流し友好を深めています。本年も9月に柏崎で親睦会を開催しました。

最後に当クラブは来年から「インターアクト年次大会」、「創立50周年」、「IM」と3年間事業がつづきます。メンバー丸となって楽しく進めてまいります。



新入会員報告

クラブ名：三条北ロータリークラブ
氏 名：渡辺 はま子
職業分類：健康器具等販売
スポンサー氏名：早川 瀧雄

クラブ名：新潟東ロータリークラブ
氏 名：大塚 充
職業分類：証券業
スポンサー氏名：北村 慎一

クラブ名：新潟東ロータリークラブ
氏 名：前田 幸三郎
職業分類：医療機材配布
スポンサー氏名：北村 慎一

クラブ名：中条胎内ロータリークラブ
氏 名：斎藤 信一
職業分類：建設資材販売
スポンサー氏名：高橋 猪志雄

クラブ名：津南ロータリークラブ
氏 名：柳沢 吉則
職業分類：建材業
スポンサー氏名：高橋 政徳

クラブ名：津南ロータリークラブ
氏 名：山田 廣正
職業分類：建築業
スポンサー氏名：高橋 政徳

クラブ名：津南ロータリークラブ
氏 名：福原 浩
職業分類：新聞販売業
スポンサー氏名：江村 隆行

クラブ名：十日町北ロータリークラブ
氏 名：池田 宏
職業分類：電気工事
スポンサー氏名：斎藤 清隆



文 庫 通 信 (328号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

- ◎「2010年から活動を開始するロータリー・コーディネーター」 村上勘一 2010 1p (D.2540月信)
- ◎「コーディネーターニュース8月号-RI戦略計画とコーディネーターの責務」 杉 誠 2014 1p 金
- ◎「ロータリーコーディネーターニュース9月号」 安満良明 2014 1p (D.2760月信)
- ◎「コーディネーターニュース10月号-ロータリー公共イメージの推進」 渡辺敏彦 2014 1p (D.2820月信)
- ◎「コーディネーターニュース11月号『My Rotary』を活用しよう」 野孫左衛門 2014 1p (D.2790月信)
- ◎「全国ロータリー・コーディネーターセミナー」 小船井修一 2014 6p (D.2500月信)
- ◎「ロータリーのいろは」 深川純一 2014 9p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「ふたつのロータリーモットー」 久野 薫 2014 1p (D.2680月信)
- ◎「ロータリーの魅力」 久野 薫 2014 1p (D.2680月信)
- ◎「国際ロータリーの変質『ロータリー失われた10年』」 新藤信之 2014 13p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

<ロータリー文庫よりお願い>

書籍入手のお問い合わせ、コピーサービスお申し込みは、ロータリー会員のみに限ります。

コピーサービスの申込は、ホームページまたはFAXでお願いします。

FAX 番号：03(3459)7506

なお、お申し込みの際は書名・著者名の他に分類番号を御記入ください。



ハイライトよねやま 177

2014 年 12 月 12 日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 12 年ぶりの最高額達成！ —

11 月までの寄付金累計は 708,866,981 円となりました。前年同期と比べ 9.2% 増、約 6,000 万円の増加です。普通寄付金が 3.8% 増、特別寄付金が 11.9% 増となりました。7 月から累計した寄付額が 11 月末の時点で 7 億円の大台に乗ったのは、2002 年度以降 12 年ぶりとなります。皆様からのご支援に厚く感謝申し上げます。

12 月は、1 年間で最も多く特別寄付金を納入いただいている月です。今年も残すところ、あと半月となりました。今後とも米山記念奨学事業を引き続きご支援・ご協力賜りますよう、よろしく願いいたします。

ロータリー研究会で米山奨学事業を報告

11 月 27 日、東京・台場で第 43 回ロータリー研究会が開催されました。1 日目午前のプログラムには当会の小沢一彦理事長が登壇して、米山記念奨学事業の現況について報告し、全国のロータリアンからのご支援に対する厚い感謝を述べました。

また、同日午後の第 2 セッション『未来人に輝きを！』では、新世代プログラムを代表するパネリストの一人として、韓国出身で東京大学大学院に在籍する米山奨学生、林徳仁さん（2012-15 / 東京目黒 RC）が活動報告を行いました。「ロータリークラブは私にとって世界観を広げ、ネットワークを強くし、奉仕と平和への責任感を持たせてくれた。これから米山奨学生として、人と人とのつながり、交流の場を設けられる人間になるよう努力したい」とスピーチを結んだ林さんに、会場からは大きな拍手が送られ、セッション終了後もたくさんのロータリアンからねぎらいと激励の声がかけられました。



米山奨学生としての体験報告をする林さん
(右から 2 人目)

韓国学友会総会が開催されました

韓国米山学友会総会が 11 月 15 日、ソウル市内で開催され、韓国学友とその家族 55 人のほか、日本からもロータリアンや学友会有志など 21 人が駆けつけました。

総会では、今年度から学友会長を務める全炳台さん（1980-83 / 仙台北 RC / 現・セソウル RC 会員）が 1 年を振り返り、「役員 20 人の結束が強まったのが大きな成果。このメンバーでなら、いろいろなことに挑戦できる」とあいさつをしました。また、小沢一彦理事長が登壇し、2016 年に開催されるソウル国際大会への登録を強く呼びかけました。全会長のリーダーシップのもと、韓国学友会のこれからの活躍に熱い期待が寄せられています。



2015-16 年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

2015-16 年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第 1 回セミナーを 12 月 2 日、都内で開催しました。午前には、若林紀男学務・学友担当理事からのごあいさつを皮切りに、当会事務局長の岩邊俊久から事業の全般説明、また、毎年好評の安増惇夫理事（第 2700 地区）による米山記念奨学委員長の実務についての講義が行われました。午後は、各自が希望するテーマのセッション 2 つに参加し、グループディスカッションが行われました。セッションの合間には、第 2820 地区米山学友会会長の崔玉芬さん（2007-08/大洗 RC）がスピーチし、学友会の再建に向けた取り組みについて、自らの経験を語りました。

6 時間にわたる長丁場のセミナーでしたが、「視野が広くなり、他地区との交流が深まった」「地区での実践に生かせる内容だった」など、全体的に高い満足度の評価をいただきました。師走のお忙しい中、ご参加いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



外国人留学生作文コンテストで米山奨学生が続々入賞

上野ミュージアムウィーク（UMW）外国人留学生作文コンテスト（主催：上野のれん会ほか）で、早稲田大学大学院に在籍する現役米山奨学生、陸依柳さん（中国/2014-15/板橋 RC）の「時空の扉を開く人」が最優秀賞を受賞しました。

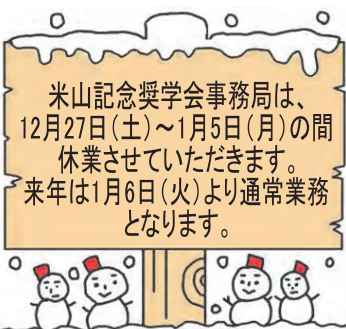
11 月 27 日の「ヒカリ展」特別鑑賞会に招待された陸さんは、「上野は、変化の激しい東京のなかでも、ずっと変わらない一面があるところが魅力。これからも五感を研ぎ澄ませて、上野を感じていきたい」と、受賞の喜びを語りました。審査員の先生方からは「文句のない最優秀賞。日本人の私たちも上野のすばらしさを再認識できた」と、選評が述べられました。

また、今回の特別鑑賞会には参加できませんでしたが、南山大学に在籍するリアナ・マルティネス・リベラさん（メキシコ/2014-16/碧南 RC）と、阪南大学大学院に在籍する康 恵さん（中国/2014-15/堺フェニックス RC）の作品も佳作に入賞しました。



最優秀賞を受賞した陸さん

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付（**税制優遇**）を受けることができ、**税額控除**が**所得控除**いづれが**有利な方式**を選択できます。今年 1～12 月に特別寄付をした方には、来年 1 月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りし**12 月 30 日（火）当会着金分**までが対象です。また、普通寄付分の申告用領収書は、申請のあったクラブのみ、特別寄付分に同封して送付します。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

11月末会員数および出席報告

第2560地区 2014-15年度 11月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	11月末会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)	／	89.35	352	356	37	4
新発田	2	95.43	89	90	0	1
村上	4	96.10	33	34	7	1
水原	4	75.00	24	24	1	0
中条	4	94.12	34	34	3	0
新発田城南	4	82.72	43	44	7	1
豊栄	4	97.00	26	26	3	0
新発田中央	4	90.35	50	50	5	0
中条胎内	4	83.03	27	28	5	1
村上岩船	2	90.38	26	26	6	0
第2分区(9クラブ)	／	83.46	423	447	18	24
新潟	4	83.12	92	98	0	6
新潟東	3	91.09	55	60	6	5
新潟南	4	96.21	90	93	0	3
佐渡	4	75.00	10	10	0	0
新潟西	4	80.14	32	38	2	6
佐渡南	4	97.55	42	43	4	1
新潟北	2	77.38	40	43	0	3
新潟中央	4	76.99	24	24	0	0
新潟万代	2	73.69	38	38	6	0
第3分区(6クラブ)	／	76.12	131	132	9	1
新津	4	73.92	22	23	1	1
村松	4	80.00	9	10	0	1
五泉	4	82.25	20	19	3	-1
白根	4	76.13	43	44	3	1
新津中央	4	77.69	28	27	1	-1
阿賀野川ライン	3	66.70	9	9	1	0
第4分区(11クラブ)	／	79.03	363	369	23	6
三条	4	85.71	54	54	0	0
燕	4	67.42	29	30	1	1
加茂	4	74.21	29	32	6	3
三条南	2	87.02	51	52	1	1
分水	4	75.00	31	32	2	1
見附	4	71.00	20	19	1	-1
吉田	4	87.80	32	33	1	1
三条北	4	78.51	67	66	4	-1
巻	4	100.00	10	10	0	0
田上あじさい	4	57.10	7	7	1	0
三条東	3	85.56	33	34	6	1

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	11月末会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)	／	86.08	299	314	31	15
長岡	4	86.66	42	44	3	2
柏崎	4	82.06	45	50	0	5
長岡東	4	89.20	63	63	7	0
柏崎東	2	96.08	45	51	5	6
栃尾	4	75.00	22	22	0	0
長岡西	4	83.72	43	44	5	1
柏崎中央	4	89.85	39	40	11	1
第6分区(6クラブ)	／	86.53	154	158	7	4
十日町	4	95.40	33	33	1	0
小千谷	4	84.04	42	45	3	3
雪国魚沼	4	75.00	23	23	1	0
十日町北	5	94.56	22	23	1	1
津南	3	97.20	24	24	1	0
越後魚沼	4	73.00	10	10	0	0
第7分区(9クラブ)	／	79.10	306	315	26	9
高田	4	97.46	53	60	0	7
直江津	4	73.06	49	49	2	0
新井	4	71.20	29	33	3	4
糸魚川	3	80.41	39	41	3	2
高田東	2	76.39	37	36	3	-1
糸魚川中央	4	77.27	33	34	0	1
頸北	4	89.30	15	14	1	-1
越後春日山	4	67.72	51	48	14	-3

クラブ数	56 クラブ
7月1日 会員数	2,028 人
11月末 会員数	2,091 人
女性会員数	151 人
純増減会員数	63 人
当月平均出席率	82.78 %